

2021年7月、渋谷駅東口エリアに歩行者デッキ「渋谷ヒカリエ ヒカリエデッキ」がオープン！
～歩行者ネットワークが拡充され、新たな賑わいや憩いの空間が誕生します～

東急株式会社

当社は、2021年7月15日(木)に、渋谷ヒカリエの北側、東京メトロ銀座線線路の上部に位置する歩行者デッキ「渋谷ヒカリエ ヒカリエデッキ」(以下、ヒカリエデッキ)をオープンします。

ヒカリエデッキは、渋谷ヒカリエの3階および4階に面し、宮益坂と並行して整備された歩行者デッキです。ヒカリエデッキを経由することで、渋谷駅から宮益坂上までスムーズに移動できるようになり、渋谷駅東口エリアの歩行者ネットワークが拡充され、回遊性・利便性が向上します。

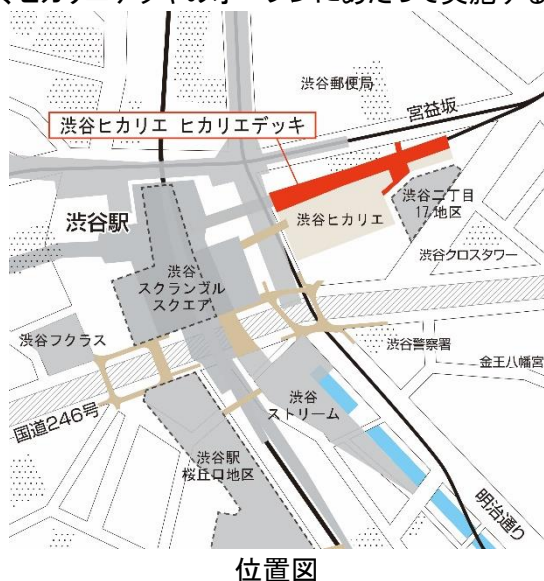
また、将来的には、ヒカリエデッキから、「渋谷駅地区 駅街区開発計画(渋谷スクランブルスクエアなど)」にて整備を行う歩行者デッキおよび渋谷マークシティを経由することで、宮益坂上と道玄坂上を一度も地上に降りることなく移動できるようになります。なお、ヒカリエデッキは渋谷駅東西をつなぐ歩行者動線「スカイウェイ」の一部として先行してオープンするものです。

ヒカリエデッキは歩行者デッキとしての使用に限らず、キッチンカーの出店やイベントスペースとしての活用、ムービングライトによる光と音の演出により賑わいを創出します。加えて、季節を感じられる植栽やベンチなどを整備し、まちに開かれた憩いの場としての機能も果たします。

さらに2021年秋頃には渋谷ヒカリエ側の大規模な壁面を使用したアート掲出が開始され、以降、さまざまなアーティストによるアート展開が予定されています。また、4階アーバン・コアに面した店舗区画にはコミュニティFM「渋谷のラジオ」のサテライトスタジオが入居します。このように新たなパブリックスペースとして渋谷駅周辺の更なる魅力向上に寄与していきます。

当社は今後も、都市基盤施設の整備、空間の創出やまちの回遊性と新たな場づくりを推進し、渋谷エリアの魅力を高めるまちづくりを目指します。

なお、ヒカリエデッキのオープンにあたって実施するイベントの詳細は後日発表します。



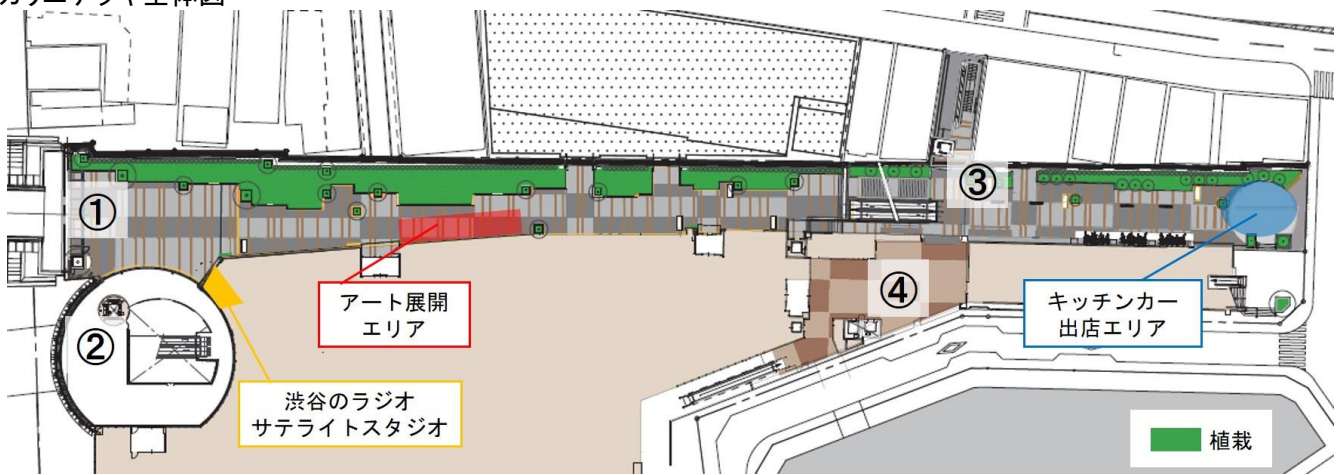
4階ヒカリエデッキ 渋谷駅方面から昼のイメージ



4階ヒカリエデッキのイメージ

【別紙】

■ヒカリエデッキ全体図



① 4階ヒカリエデッキ 渋谷駅方面から夜のイメージ



② 4階アーバン・コア ムービングライトイメージ



③ 3階、4階ヒカリエデッキ 接続部イメージ



④ 3階東デッキ 接続部イメージ

■ヒカリエデッキオープン後の利用動線



■歩行者動線「スカイウェイ」とは

渋谷区が平成24年10月に制定した「渋谷駅中心地区基盤整備方針」に基づき整備される渋谷駅東西をつなぐ歩行者動線です。

将来的には宮益坂上からヒカリエデッキ、「渋谷駅地区 駅街区開発計画（渋谷スクランブルスクエアなど）」にて整備を行う歩行者デッキ、渋谷マークシティを経由して道玄坂上まで一度も地上に降りることなく移動でき、利便性が向上します。



■ムービングライトによる光と音の演出とは

舞台照明で使用されるムービングライトを使用し、渋谷ヒカリエ アーバン・コア4階の天井面およびヒカリエデッキの床面に照射される動きある色鮮やかな光と音の演出です。毎日、日没から21時頃まで実施し、春夏秋冬、それぞれの季節をイメージしたプログラムが流れ、訪れる度に変化がある空間となります。

■渋谷のラジオとは

2016年4月の本放送開始以来、「ダイバーシティ、シブヤシティ」をスローガンに掲げ、渋谷にまつわる多彩な人々が出演するオリジナル番組を放送しています。番組出演者とリスナーとがフラットにつながる、ローカルで顔の見える放送局としてユニークな運営を実現しています。これまで築いてきたコミュニティや人のつながりを礎にしながら情報収集力・発信力を高め、災害時に「頼られる存在」になることを目指して、地域に根ざした放送局運営を行っています。周波数は、FM87.6MHz。専用アプリを使えば全国どこでも聴取可能です。



HP: <https://shiburadi.com/>